

# マネジメントシステム認証 コミュニケーションガイドライン 認証マークの使用について

目次

# 目次

編集前記	3
はじめに	4
I. 主なグラフィック要素	5
II. 使用条件	6
1. 周囲との隔離部分	6
2. 最小使用サイズ	6
3. さまざまな背景	7
4. 不可の例	7
5. 縦バージョン	8
III. 適用	9
1. 一般条件	9
2. 例: レターヘッド付き用紙	10
3. 例: Eメールの署名	11
4. 例: ウェブサイト	12
5. 例: 営業用文書	13
6. 例: 車両	14
IV. 認証について発信する際のアドバイス	16
1. 基本事項	16
2. 初回認証を表明する	17
3. 再認証を表明する	18
4. 認証の拡大を表明する	19

コミュニケーションガイドライン附属書 第 I 部	21
組合せマークの使用について(UKAS 認定)	21
コミュニケーションガイドライン附属書 第 II 部	22
1. マークの色	22
2. 名刺	25
3. 認証の表明、認証マーク(SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク)のご使用の注意	28
4. 登録証の広告物への利用	28
5. 登録証、認証マークの使用対象	33
6. よくあるご質問	44

## 編集前記

おめでとうございます。

貴組織のマネジメントシステムはこのたび認証されました。  
パフォーマンスを象徴するこの認証を、対外的に伝えることができます。

認証取得の要求事項はすべて満たされましたが、この事実を社外に通知する際、  
本書に記載された条件を満たすことが必要です。  
コンプライアンスは貴組織の信用にとって重要な要素です。  
本ガイドラインは、貴組織の認証表明のお役に立てるよう作成したものです。

**グザビエ・ダニエル**

認証ジェネラルマネージャー

ご相談、または貴組織の認証マークの使用に対する同意が必要な場合は、ご遠慮なく弊社営業までご連絡ください。

## はじめに

当社よりお送りする認証マークは貴組織が取得した認証に対応しています。  
これは貴組織の認証を示すために**使用できる唯一のマーク**となります。

ご案内しているカラーの J-PEG フォーマットは Microsoft Office で開くことができ、すべてのデスクトップ/ウェブサイト・アプリケーションと、デジタル印刷物にて使用できます。

また、認証マークが大きなフォーマットで作製される場合、通信会社や印刷会社から「ベクトルフォーマット」(高解像度)のファイルを提供するよう依頼される可能性があります。この場合は、弊社営業までご依頼ください。



# I. 主なグラフィック要素

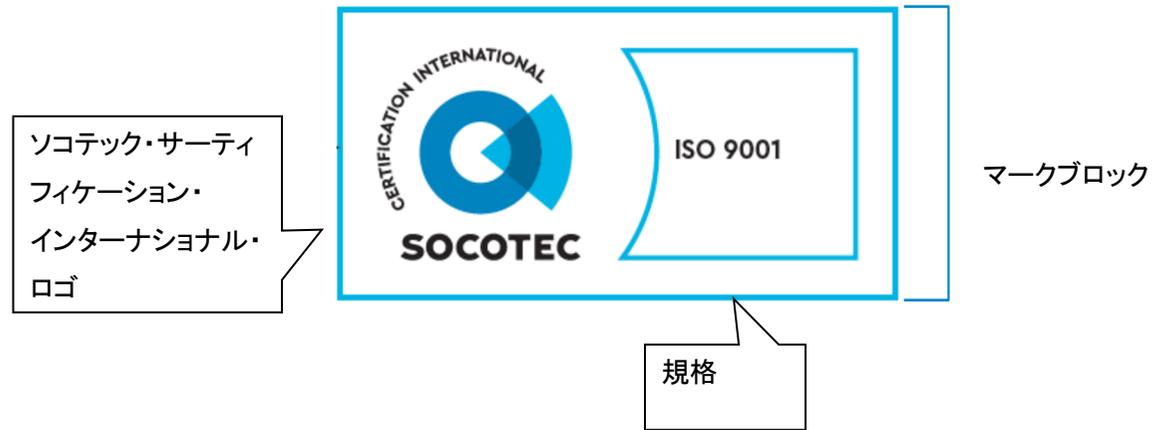
SOCOTEC 認証マーク(以下「認証マーク」とする)には以下の要素があります。(分離不可)

- SOCOTEC Certification International ロゴ  
貴組織の認証機関のロゴです。
- 貴組織が取得した認証規格(最大で五つ)  
これはマークブロックとも呼ばれています。

規格の数が五つを超える場合、二つのマークブロックを用いる必要があります。

認証マークの例を示します。

a) 規格が一つのマークの例



b) 規格が二つのマークの例



d) 規格が四つのマークの例



c) 規格が三つのマークの例



e) 規格が五つのマークの例



## II. 使用条件

### 1. 周囲との隔離部分

認証マークの見やすさと統一性を確保するため、マークブロックは完全に空白の隔離部分で囲む必要があります。

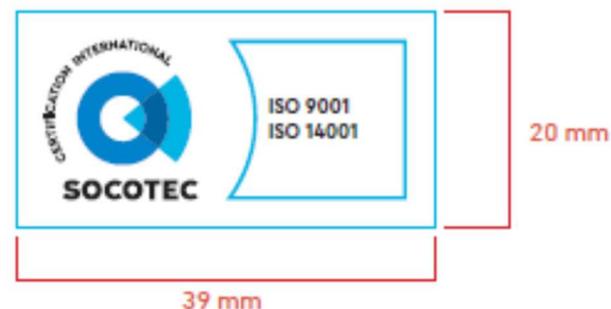
右記の条件を順守してください。



この規則は規格の数が一つから五つまでの認証マークにも適用されます。

### 2. 最小使用サイズ

マークブロックの高さは少なくとも縦 20mm 以上、幅 39mm 以上にしてください。必要に応じてこれらの寸法よりも小さくできますが、必ず文字の判読ができる大きさでなければなりません。また、比率を変更することはできません。いかなる場合も、マークブロックのサイズは、認証を受けた企業のロゴブロックのサイズより明らかに小さくしなければなりません。



この規則は規格の数が一つから五つまでの認証マークにも適用されます。

### 3. さまざまな背景

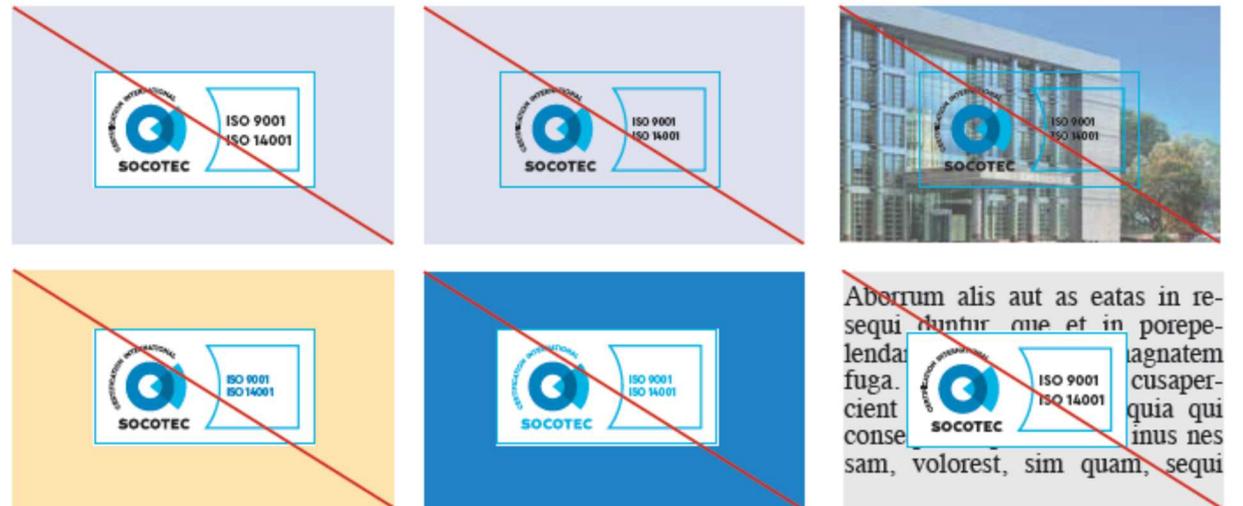
色付きの背景で使用する場合は、青の分割線があるので、認証マークに更に輪郭をつける必要はありません。



### 4. 不可の例

以下は認められません。

- マークの各要素間の比率を変更
- 色付きの背景やイメージ上にマークブロックを透明にして配置
- 色構成を変更
- 黒以外の単色を使用
- 隔離部分を守っていない



## 5. 縦バージョン

十分なスペースが得られないためにこれまでのページで示してきた認証マークを適用できない場合は、右に示す縦バージョンを用いることができます。

このバージョンは規格の数が最大五つまで使用できます。



隔離部分



### 最小使用サイズ

規格の数がいくつであっても最小の幅は 20 mm です。必要に応じて幅 20 mm よりも小さくできますが、必ず文字の判読ができる大きさでなければなりません。

また、比率を変更することはできません。

## III. 適用

### 1. 一般条件

認証マークを使用できるものと使用できないものがあります。これについては認定規格(ISO17021 および ISO17030)に規定されています。

認証マークの使用対象に曖昧さがあってはなりません。すなわち、製品や従業員が認証を受けているという誤解を与えないようにしてください。認証を受けたのは貴組織であるということを常に明らかにしなければなりません。

認証マークのサイズは常に、貴組織のロゴブロックのサイズより明らかに小さくしなければなりません。

認証マークを使用できる対象物:

- レターヘッド付き用紙
- ウェブサイト
- Eメールの署名
- 営業用文書
- 車両及び建築物

認証マークを使用できない対象物:

- 製品
- 製品の包装物および外側包装物
- 製品または包装物に添付したラベル

貴組織の業務範囲に試験機関からの報告書や、標準化/検査報告書、証明書の提供が含まれる場合、これらの文書に認証マークは使用できません。

認証マークを使用できる可能性のある対象物:

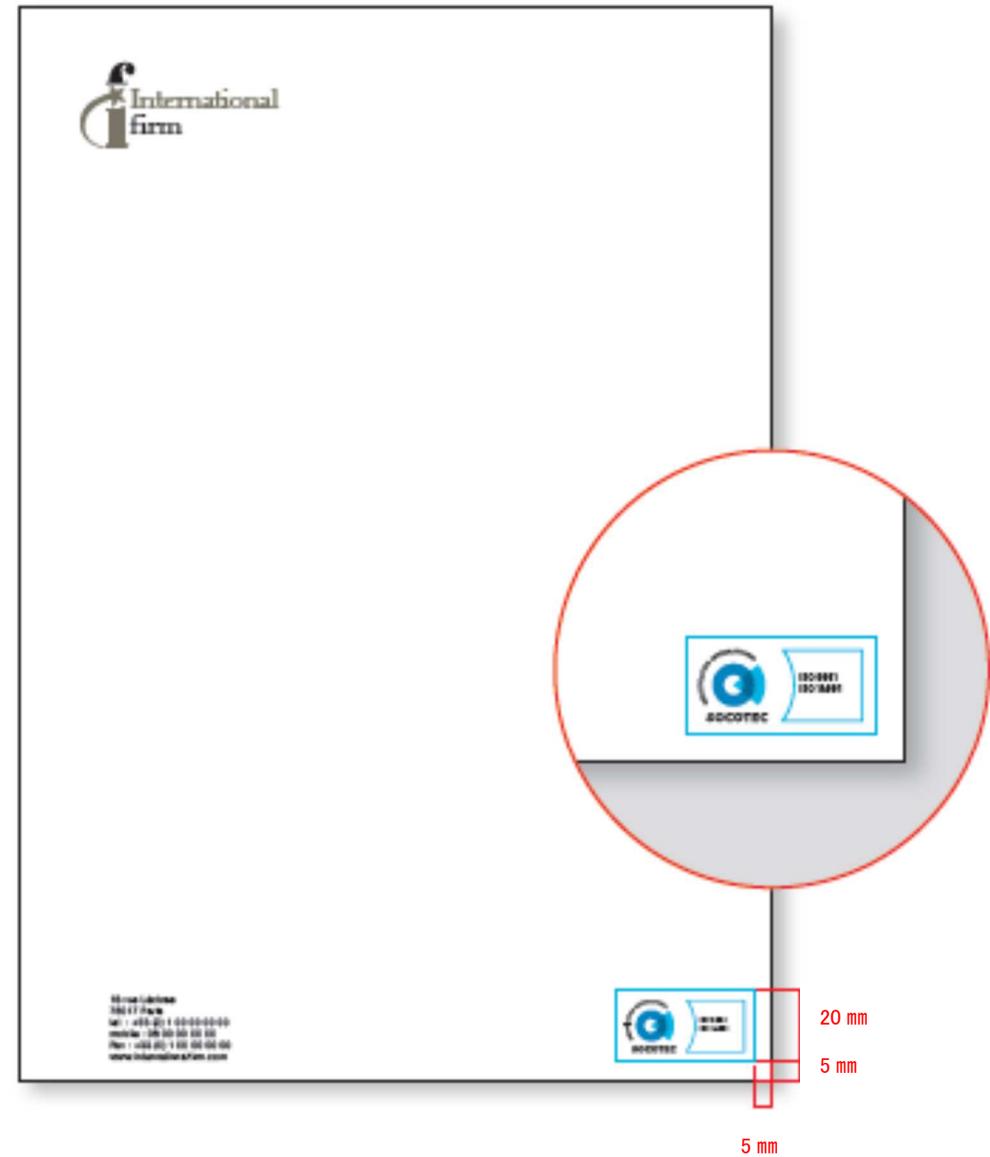
**事前承認のため、弊社営業までご提出いただく必要があります。**

- 名刺

## 2. 例：レターヘッド付き用紙

レターヘッド用紙の右下端に認証マークを印刷することを推奨します。マークブロックの推奨高さは 20mm です。

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



### 3. 例 : Eメールの署名

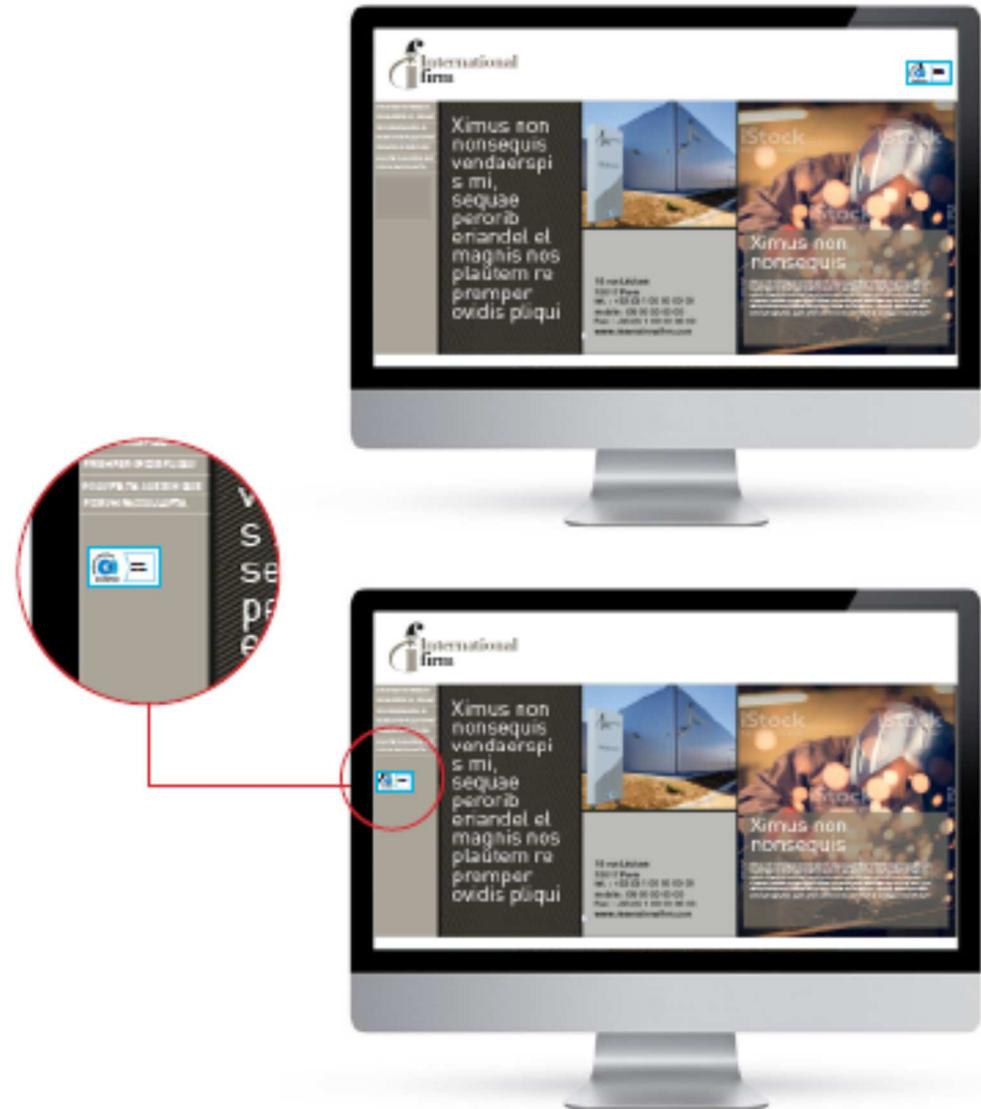
認証マークは従業員の氏名からできるだけ離して配置し、個人が認証を受けているという誤解を避けなければなりません。認証の適用範囲内の業務に従事する従業員のみが認証を表明することができます。

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



## 4. 例：ウェブサイト

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



## 5. 例：営業用文書

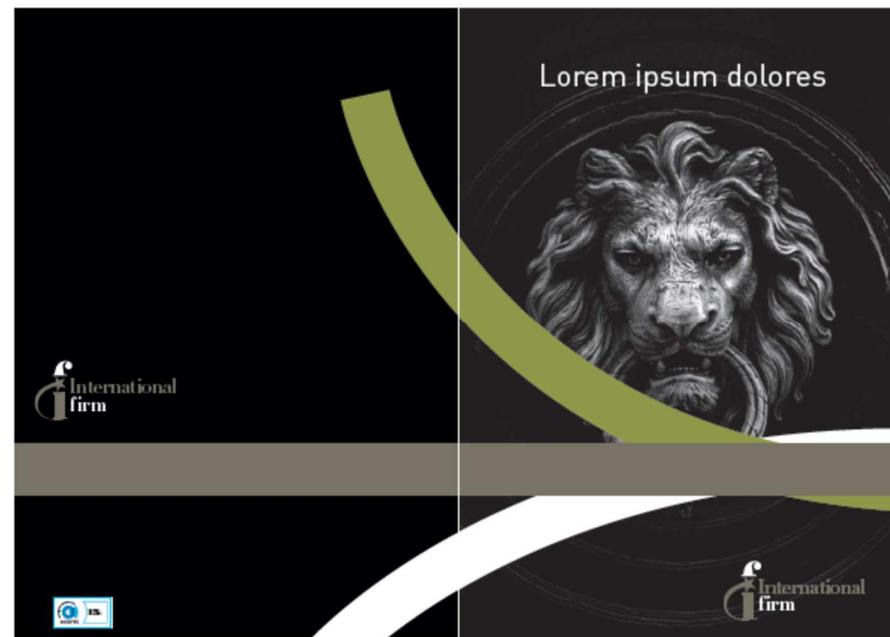
### a) 販売カタログ

販売カタログでは、認証マークは表紙と裏表紙、または中のページに表示することができます。

### b) パワーポイントプレゼンテーション

パワーポイントの資料では、認証マークは表紙に表示することができます。

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



実物大ではありません

販売カタログ



実物大ではありません

パワーポイントプレゼンテーション

## 6. 例：車両

大型車両でも小型車両でも、貴組織のロゴの大きさの最大 30%のサイズの認証マークを使用してください。

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



大型車両でも小型車両でも、貴組織のロゴの大きさの最大 30%のサイズの認証マークを使用してください。

認証マークのサイズは、貴組織のロゴブロックのサイズよりも必ず小さくしてください。



## IV. 認証について発信する際のアドバイス

### 1. 基本事項

認証の種類に関する誤解また貴組織が認証を受けた部分(地理的な事業所および/または業務)に関する誤解を避けるため、認証の対象となる範囲について、常に明確な立場でいる必要があります。

- 正確には品質、環境、および/または労働安全衛生のマネジメントシステムが認証を受けたのであって、認証を受けたのは“会社”そのものではありません。

「当社の品質マネジメントシステムが 2015 年版 ISO9001 認証を取得しました」とするのが最善の言い方です。しかしながら、「会社が認証を受け取った」ということも認められます。

- どの種類の認証を取得したのか(9001、14001 など)も常に述べる必要があります。

「2015 年版 ISO9001」と表現してください。決して「ISO 認証」や「認証された」という表現を使わないでください。

- 認証の適用範囲が一部の事業所や一部の業務のみである場合、特に明確に慎重に区別する必要があります。

貴組織の認証が全ての業務を対象としているという印象を与えてはいけません。例えば「当社の品質マネジメントシステムは、リヨン事業所の研修業務に対して ISO9001 認証を受けています」などです。

認証について言及する際、規格の種類、番号、年版について述べる必要があります。

例えば“ISO9001 2015 年版”とします。

「年版」はコロンに置き換えることができ“ISO9001:2015”と表記できます。

規格は常に進化し続けていますのでご注意ください。

規格の新版に移行する際は、組織内で使用している関連文書も忘れずに更新してください。

ISO ロゴの使用は厳禁です。ISO ロゴとは、国際標準化機構が使用しているロゴです。

## 2. 初回認証を表明する

以下の文章は例として挙げています。取得した認証の種類に応じて、また貴組織の業務や認証表明の要件に合わせて変更ください。

《ABC》は、《ソコテック・サーティフィケーション・インターナショナル》より、《〇〇業務》および《〇〇事業所》を対象として、《品質、環境など》マネジメントシステムに対する《名称・年版》認証を取得しましたことを謹んでご報告申し上げます。独立した第三者機関からのこの承認は、弊社および弊社従業員にとりまして大きな前進となります。

《〇〇年〇月〇日》から《〇月〇日》まで実施された審査では、《名称・年版》規格の要求事項を満たしており、《品質、環境、エネルギーなど》における継続的改善プロセスが実行されていると結論付けられました。

本認証と《ABC》における《品質、環境、安全衛生、エネルギーなど》プロセスの導入には、大きな影響力があります。さらに、《ABC》の従業員が業務を行う際に一貫した効率的な方法を明確に設定することで、本認証は、一部の顧客からますます要求が高まっている選考基準に応えるものとなります。将来の顧客、投資家、サプライヤ、その他すべての利害関係者の皆様にとって、本認証は《ABC》のプロジェクトに対する信頼を高め、弊社の《品質、環境、安全衛生など》へのコミットメントを示すものとなっています。

### 3. 再認証を表明する

以下の文章は例として挙げています。取得した認証の種類に応じて、また貴組織の業務や認証表明の要件に合わせて変更ください。

《ABC》は、《ソコテック・サーティフィケーション・インターナショナル》により、《〇〇業務》および《〇〇事業所》を対象として、《品質、環境など》マネジメントシステムに対する《名称・年版》認証が更新となりましたことを謹んでご報告申し上げます。

《〇〇年〇月〇日》から《〇月〇日》まで実施された審査では、マネジメントシステムが《名称・年版》規格を継続して順守していることが確認され、初回認証取得以降にも進歩がみられたことが言及されました。

独立した第三者機関から《〇》年にわたり得ているこの承認は、弊社従業員全員の努力によるものです。《品質、環境、エネルギーなど》における、既存および将来の顧客、投資家、サプライヤ、その他すべての利害関係者に対する、《ABC》のコミットメントを裏付けるものです。

## 4. 認証の拡大を表明する

以下の文章は例として挙げています。取得した認証の種類に応じて、また貴組織の業務や認証表明の要件に合わせて変更ください。

《ABC》の重要な優先事項である《品質、環境など》へのコミットメントを強化するため、《ソコテック・サーティフィケーション・インターナショナル》による《名称・年版》認証を拡大しましたことを謹んでご報告申し上げます。この認証は既に部分的に弊社の《業務/事業所》を対象としていましたが、《〇〇業務》/《〇〇事業所》に拡大されました。

独立した第三者機関からのこの承認によって、《品質、環境、エネルギーなど》において、既存および将来の顧客、投資家、サプライヤ、その他すべての利害関係者に対する《ABC》のコミットメントはさらに一歩前進し、またこうした点における組織の効率性が裏付けられました。

# 附属書

# コミュニケーションガイドライン附属書 第 I 部

## 組合せマークの使用について(UKAS 認定)

SOCOTEC 認証マークと UKAS 認定マークが一つの枠に組み込まれた組合せマークです。

組合せマークの使用は強制ではありませんが、この使用が許可されるのは、UKAS 認定を受けた認証が授与されている場合のみです。右に示す組合せマークのレイアウト以外での UKAS シンボルの使用は厳禁です。

認証マークの使用に関して本文に記載された規則はすべて組合せマークにも適用されますが、認証マークは使用できても組合せマークは使用できない場合があります。

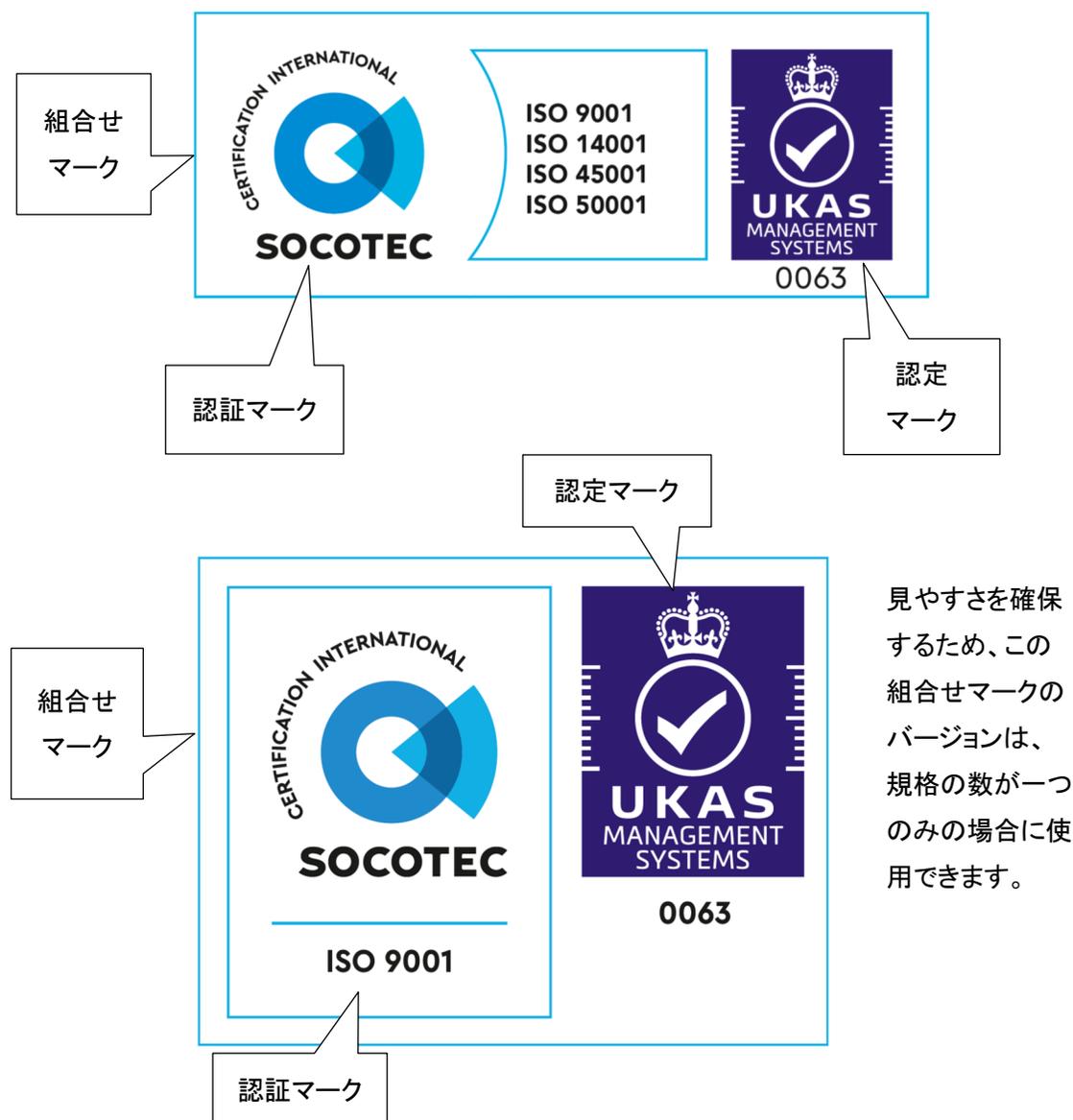
下記のものには組合せマークが使用できません。

- 車両
- 旗
- 建築物(内壁、扉、展示スタンドを除く)
- 販促用製品

万一認定が取り消された場合には、貴組織のコミュニケーションツールにおける組合せマークの使用を停止する手順と移行期間について、弊社営業よりお知らせいたします。

出典: The national Accreditation Logo & Symbols: conditions for use by UKAS and UKAS

accredited organisations – January 2021

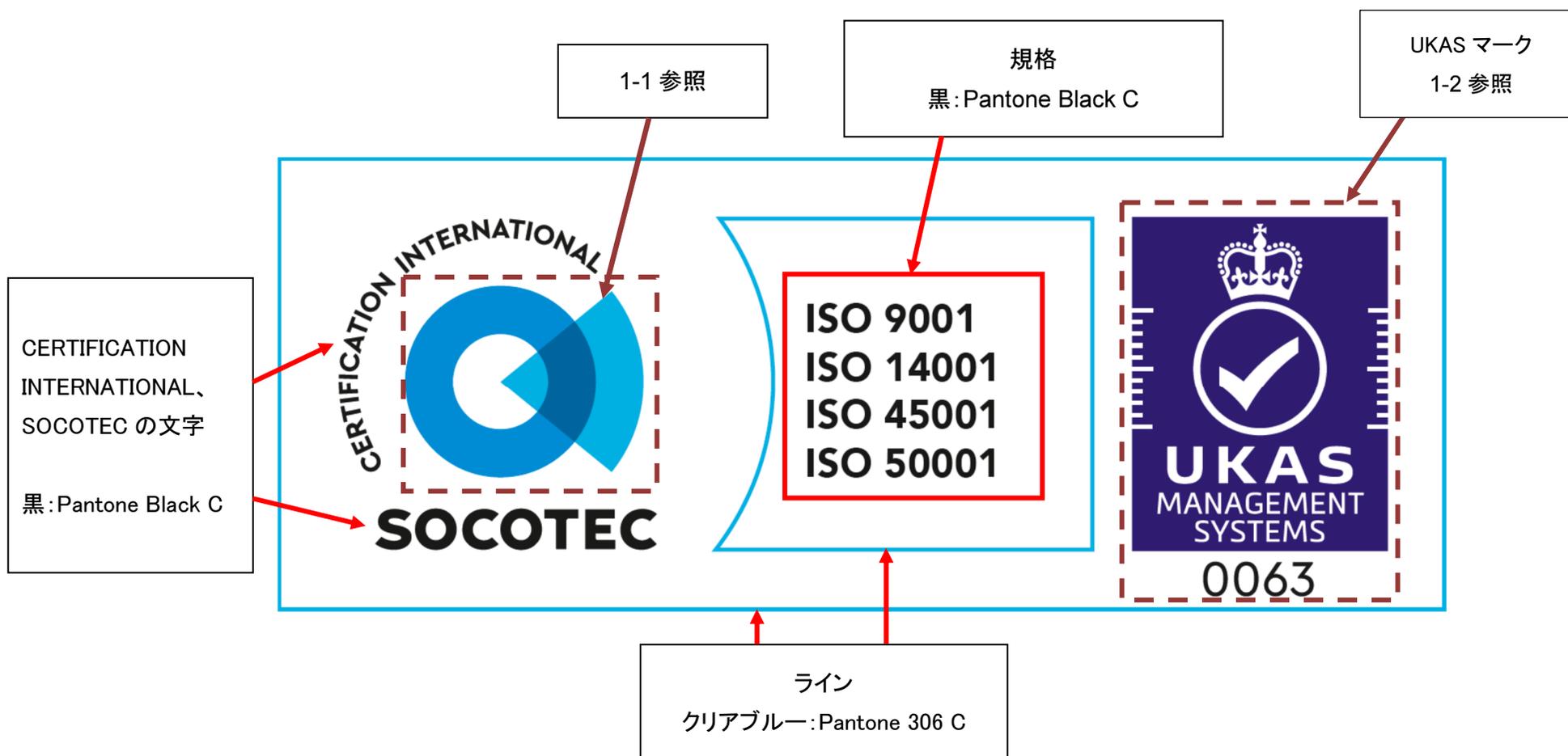


# コミュニケーションガイドライン附属書 第Ⅱ部

## 1. マークの色

マークの色は各箇所で指定されています。

指定色については、下記及び 1-1、1-2 の図を参照ください。



## 1-1 SOCOTEC 認証マークの拡大図



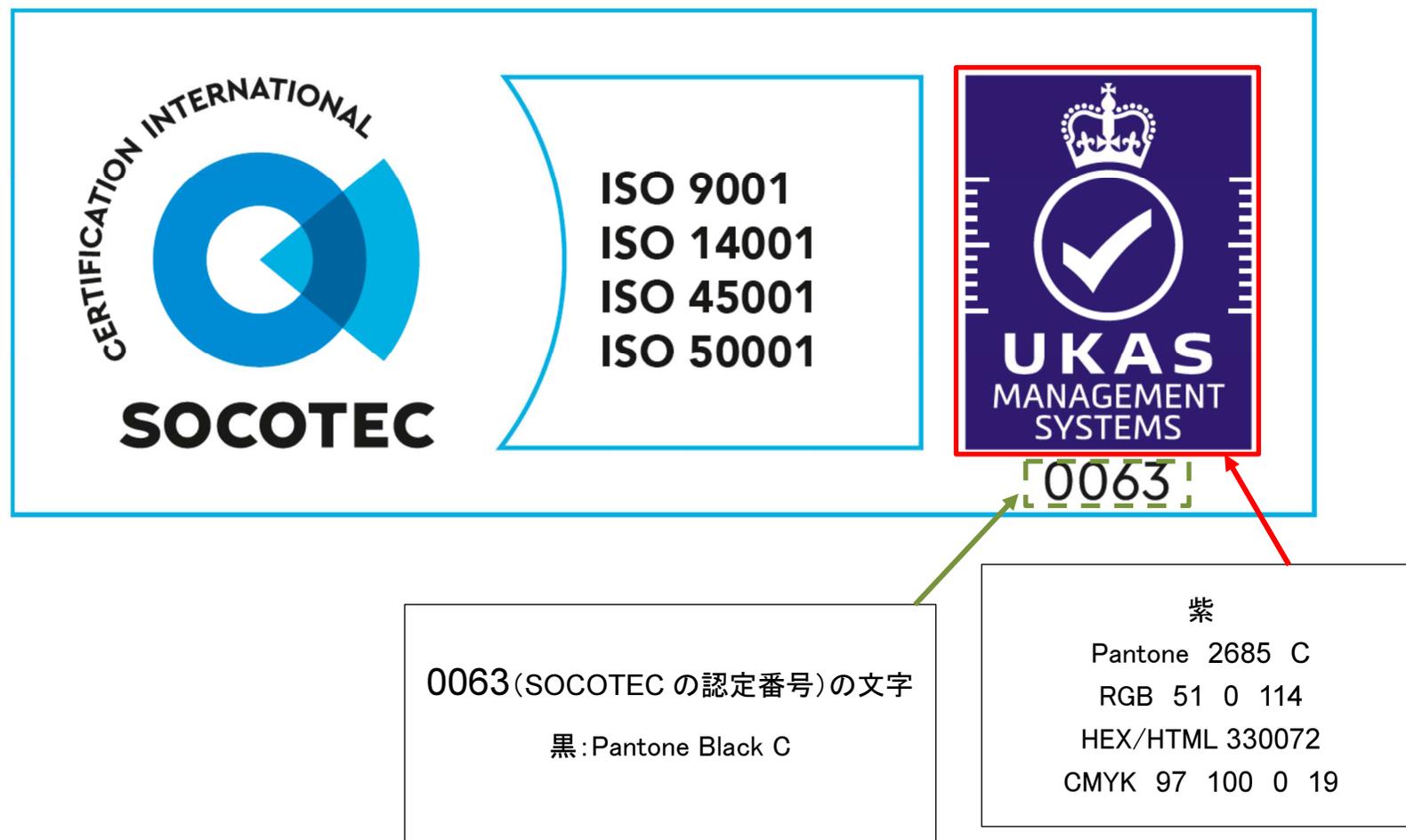
CMYK			
			
C: 80%	C: 100%	C: 100%	C: 0%
M: 0%	M: 18%	M: 30%	M: 0%
Y: 5%	Y: 0%	Y: 0%	Y: 0%
K: 0%	K: 0%	K: 28%	K: 100%

PANTONE® SOLID COATED			
			
PANTONE 306 C	PANTONE PROCESS BLUE C	PANTONE 641 C	BLACK

RGB/HEX			
			
R: 0 G: 172 B: 232 HEX: #00ACE8	R: 0 G: 130 B: 222 HEX: #0082DE	R: 0 G: 84 B: 153 HEX: #005499	R: 0 G: 0 B: 0 HEX: #000000

## 1-2 UKAS マークの色指定

(出典: *The National Accreditation Logo & Symbols :Conditions for use by UKAS and UKAS accredited organisations January 2021* )



## 2. 名刺

名刺上にて認証の表明を行っていただく場合は、次を使用することができます。

1. 組合せマーク
2. SOCOTEC 認証マーク

(認証スタンプも使用することができます。)

いずれも必ず貴組織のロゴブロックよりも小さくしてください。

従業員の氏名からできるだけ離して配置し、個人が認証を受けているという誤解を避けなければなりません。

“認証を受けた業務”に従事する従業員の方のみ、名刺に表示することができます。

### 2-1 組合せマーク

マークのサイズは、最小サイズは縦 20 mm ですが下記のルールを守って頂ければ縦 20 mm よりも小さくできます。

- ・必ず貴組織のロゴブロックよりも小さくしてください。
- ・文字判読できる大きさとしてください。
- ・比率を変えることはできません。



## 2-2 SOCOTEC 認証マーク

マークのサイズは、最小サイズは縦 20 mmですが下記のルールを守って頂ければ縦 20 mmよりも小さくできます。

- ・必ず貴組織のロゴブロックよりも小さくしてください。
- ・文字判読ができる大きさとしてください。
- ・比率を変えることはできません。



## 2-3 認証スタンプ



推奨サイズは縦 15mm ですが、下記のルールを守って頂ければ寸法を変更できます。

- ・必ず貴組織のロゴブロックよりも小さくしてください。
- ・文字判読ができる大きさとしてください。
- ・比率を変えることはできません。

15 mm



### 3. 認証の表明、認証マーク(SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク)のご使用の注意

認証の表明、SOCOTEC 認証マーク、組合せマークを使用する対象には制限があります。原則として下記の注意事項をお守りいただいた上でのご使用となります。

1. 認証登録がされている範囲のみで認証の表明、SOCOTEC 認証マークの使用ができます。認定マークは認定機関による認定範囲のみマークの使用ができます。認証範囲外のサービス、活動、事業所も認証を取得しているといった認証範囲の誤解を招く方法での使用や表明をしないようにしてください。
2. 貴組織から他者へ認証の表明や認証マーク使用の許可及び譲渡をすることはできません。
3. SOCOTEC 認証マーク、組合せマークとも外枠を削除する等マークの分解、加工はできません。
4. ISO 認証は、製品認証ではないため、製品(サービスを含む)またはプロセスが認証取得をしていると受け取られないようにしてください。
5. SOCOTEC 社や第三者認証制度の評価を損ない、社会的信用を失墜する方法で認証の表明や認証マークを使用しないでください。
6. SOCOTEC 社のものであると誤解のないよう、認証マークご使用時には貴組織ロゴよりも明らかに小さくして使用してください。
7. SOCOTEC 社から提供した認証マークは解像度や色調を低下させて使用しないでください。
8. WEB、パンフレット、広告等のコミュニケーション媒体に認証マークを使用する場合は、次ページ以降を参照して使用してください。
9. 認証の有効期間内だけ認証表明や認証マークの使用ができます。認証取消しがあった場合は、認証表明や認証マークのご使用を中止してください。SOCOTEC 社から提供したマークデータは復帰しえない形で完全に破棄してください。第三者に提供した場合も、同様の処置をとるよう要求してください。
10. 認証範囲の縮小があった場合は、認証表明や認証マークのご使用を修正してください。
11. 上記に違反した場合、修正や是正処置をお取りいただくこととなります。悪質な場合は、SOCOTEC 社は、認証の一時停止、取消しの処置をとるとともに違反をしたことを公表する場合があります。また、必要に応じて法的手段をとることがあります。
12. SOCOTEC 社より提供したマークデータは適切に管理してください。

### 4. 登録証の広告物への利用

WEB や会社案内での使用は次の条件を満たすことにより可能です。以下の条件は全てのページに適用されます。

1. 製品のプロモーションをしているページに使用しない。
2. 製品・プロモーションのページ以外においても、認証範囲と異なる事業内容や組織サイトがあるページに登録証を掲載する場合は、登録証の枠外に認証範囲の明記をする。また、登録証附属書が発行されている場合は一緒に表示する、あるいは附属書を表示しない場合は文言によって適用範囲を明示する。
3. 不正防止のため高解像で使用せず、高解像度のダウンロードや印刷ができないようにする。ただし、登録証の画像を拡大することで、認証範囲が読み取れること。
4. 登録証に使用されている色も含めて登録証に修正・変更は加えない。登録証の縦横の比率は変えない。
5. 登録証が更新された場合は、使用されている画像も差し替える。
6. 認証の一時停止、取消しの際は、速やかに掲載を削除する。

WEB サイトで不適切な認証表明の例 1 (会社案内、ポスター、ちらしなど、紙の広告物でも同様の利用制限があります)



登録証が貼り付けてあるが、  
認証範囲が判読不明

どこが不適切か？

認証範囲が不明瞭。もし、認証範囲が、「▲▲▲の製造」のみであった場合、“■●●の製造”も認証範囲であるかのような誤解を第三者に与える。



<適切な例 1>

拡大ボタン

株式会社 ABC  
N° SCUXXXXXXQ (JP)

株式会社 ABC  
〒100-XXXX 東京都 XX 区----

貴社の実施するマネジメントシステムは審査の結果下記規格の要求事項に適合していることを証します

ISO 9001 : 2015

審査登録範囲  
▲▲の製造

発行日: 2021年6月XX日  
有効期限: 2024年6月XX日 但し以下の点について遵守を確認します。  
- 予め合意した審査範囲に於いて  
- 上記の審査範囲に基づいて実施された審査の後に必要な処置を実施  
され、その結果を報告してください。  
- 約款の事項を遵守してください。

Mr. Charles オペレーション・ディレクター

UKAS  
SOCOTEC Certification UK Ltd. - 6 Gordon Court -  
Sutton Close, Pottersham - Stroud BS20 3PS  
UNITED KINGDOM  
www.socotec-certification-international.com

IP100 Rev 3.0

CG-1912018-EN-UK

拡大して適用範囲が判読できるようにする。

<適切な例 2>

会社概要

事業内容: ◀  
▲▲▲▲及び■●●●の製造 ◀

認証範囲: 「▲▲▲▲の製造」 ◀  
認証サイト: 本社工場のみ ◀

認証範囲を、登録証を掲載している同じページ上に明記する。  
又は  
認証表明を、事業内容や製品情報のないページに移動する。

## WEB サイトで不適切な認証表明の例2



### どこが不適切か？

認証範囲が不明瞭。もし、認証範囲が、「▲▲▲の製造」のみであった場合、「■■■■の製造」も認証範囲であるかのような誤解を第三者に与える。



<適切な例>



認証範囲を明記する  
又は、認証の表明の表  
示を取る。

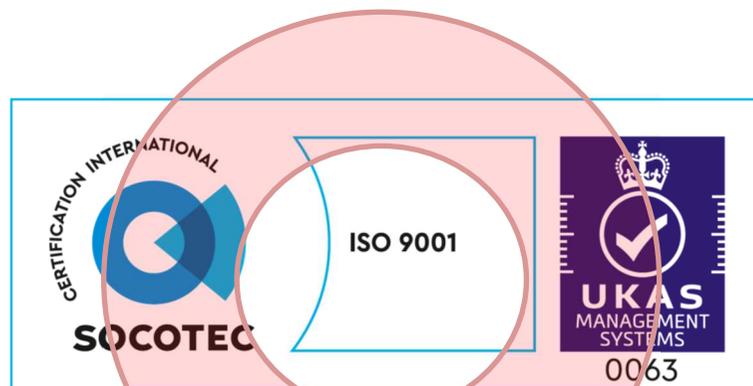
又は、  
認証表明を、事業内容  
や製品情報のないペー  
ジに移動する。

## 5. 登録証、認証マークの使用対象

### 5-1 認証範囲の識別例

名刺への使用

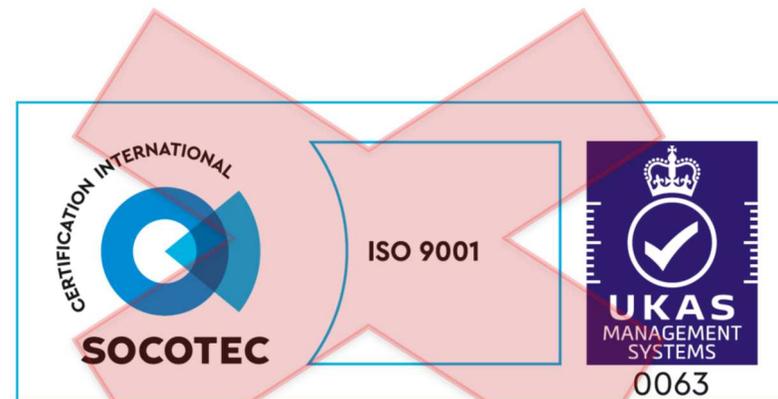
認証範囲外の部門も掲載されている場合



〇〇工場  
または  
本社、△△工場を除く

認証取得している部門を記述する、または  
認証範囲外の部門を列記し△△は除くといったように認証取得を  
している部門に誤解のないように表記する

認証範囲外のサービス、活動が掲載されている場合

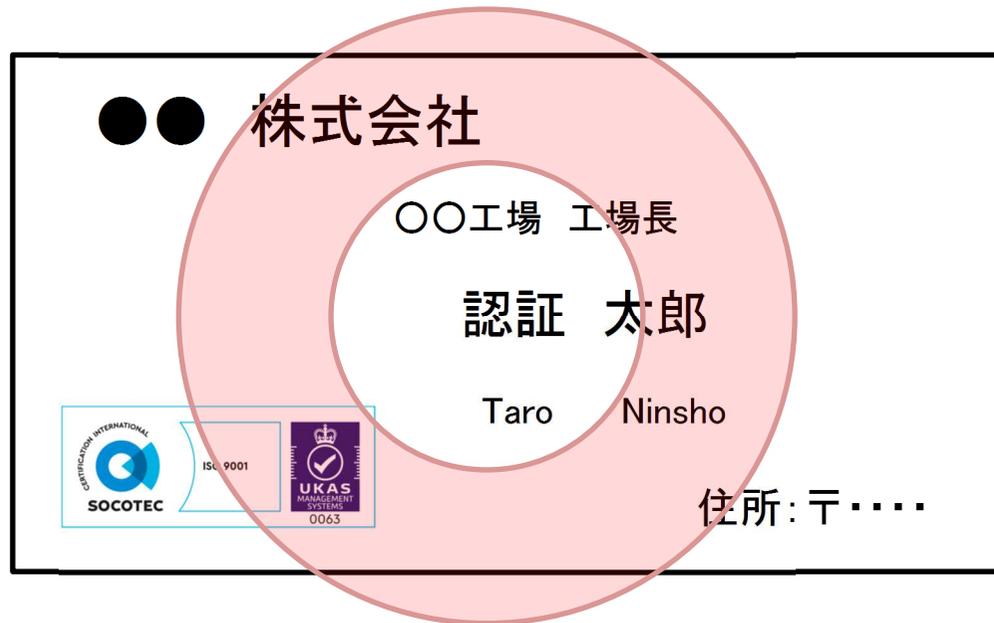


土木・建築構造物の設計・施工

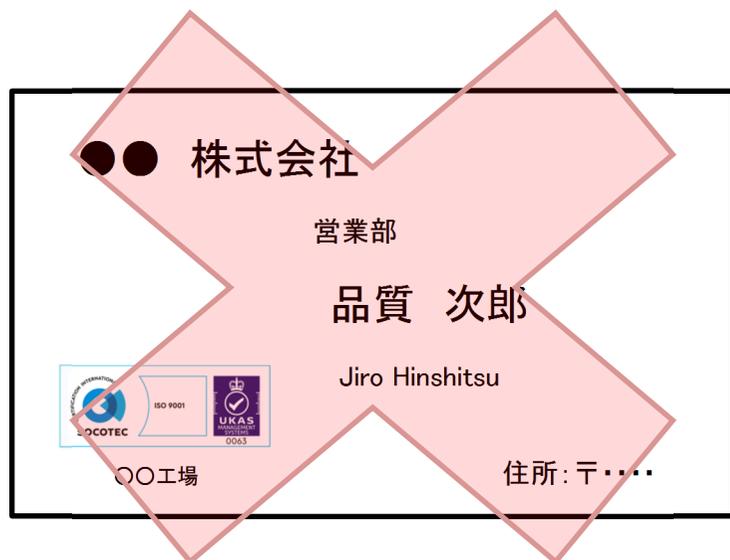
**認証範囲: 建築構造物の設計・施工  
の場合、上記の使用では認証範囲外の活動が表記されて  
いるので NG**

①認証範囲:〇〇工場だけで取得

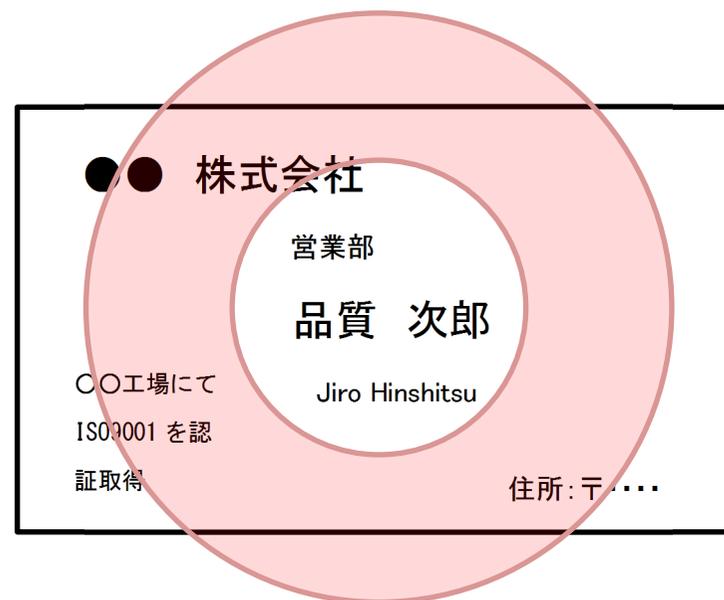
認証範囲に含まれる「〇〇工場」の要員の名刺には、認証マーク、認証スタンプが使用できます。



認証範囲に含まれない「営業部」の要員の名刺には、認証マーク、認証スタンプのそばに認証範囲である「〇〇工場」と表記しても認証マーク、認証スタンプを使用できませんので、文章での表明としてください。



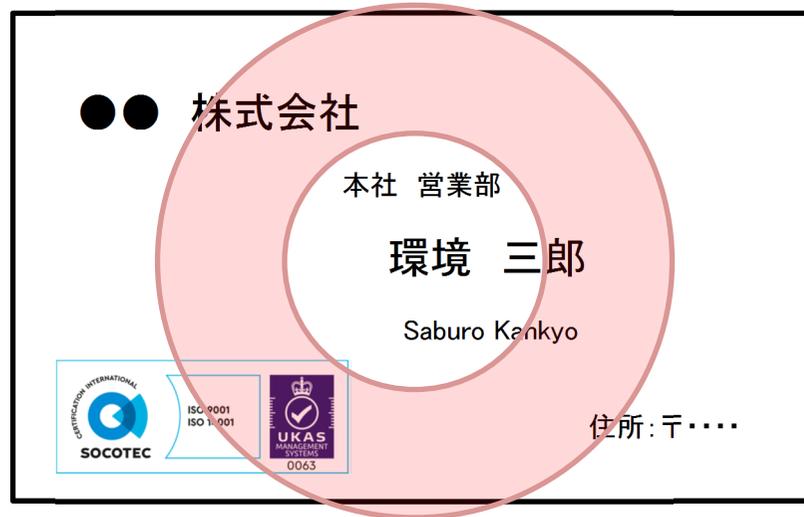
**営業部は、認証範囲ではないので認証マークは使用できません。**



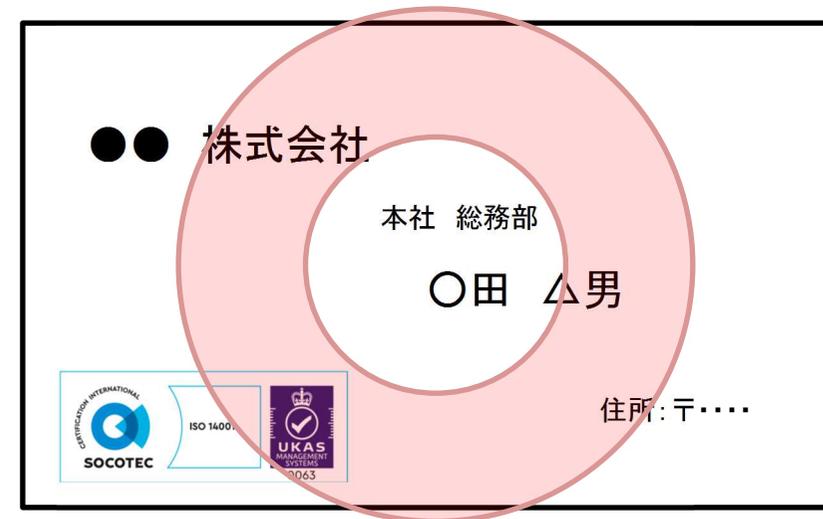
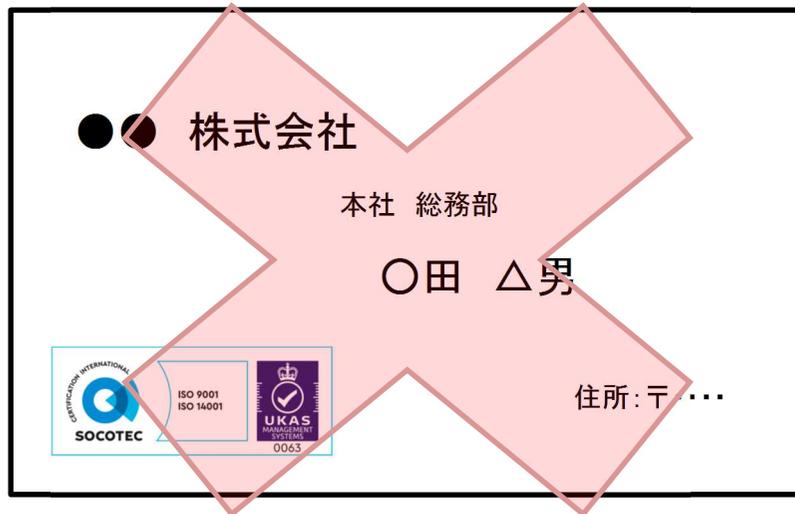
②複数規格を統合マネジメントシステムで認証取得しているが、規格によって認証範囲が違う場合

ISO9001:本社で認証取得(ただし総務部は認証範囲外)

ISO14001:本社で認証取得(総務部も認証に含む)



本社営業部は、ISO9001、ISO14001 両方の認証範囲なので、ISO9001、ISO14001 と書かれた認証マークを使用できます。

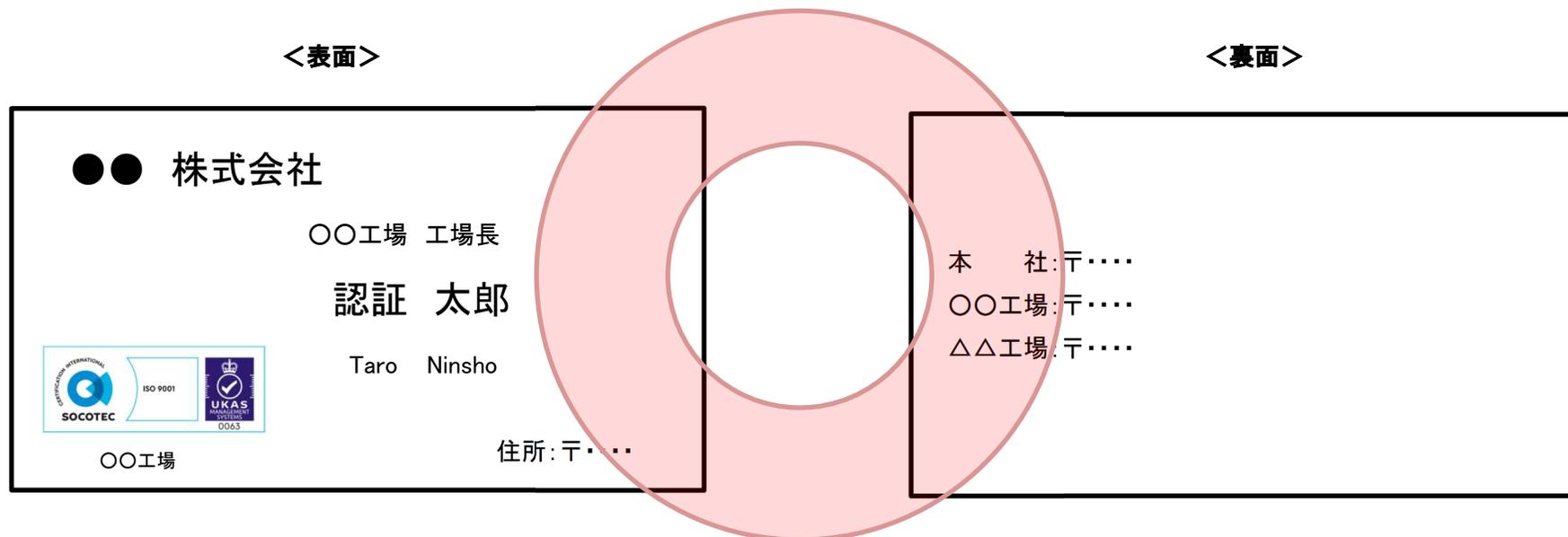


**本社総務部は、ISO9001 では認証範囲ではないので ISO9001 と書かれた認証マークは使用できません。本社総務部も認証範囲となっている ISO14001 の認証マークであれば使用できます。**

③名刺の裏面に認証範囲ではない事業所、サービス、活動が記載されている場合の識別

【名刺の裏面に認証範囲外の事業所が表記されている場合】

認証範囲:〇〇工場だけで取得



名刺の裏面に認証範囲外の部門も明記されているので、識別のため認証マークのそばに認証取得している部門である「〇〇工場」と明記しています。

<表面>

<裏面>

<p>●● 株式会社</p> <p>〇〇工場 工場長</p> <p>認証 太郎</p> <p>Taro Ninsho</p> <p>住所: 〒.....</p> 	<p>本社: 〒.....</p> <p>〇〇工場: 〒.....</p> <p>△△工場: 〒.....</p> <p>〇〇工場でのみ ISO9001 認証取得</p>
--	---

名刺の裏面だけに認証範囲外の情報があるので、裏面に認証範囲の識別を明記しています。

<表面>

<裏面>

<p>●● 株式会社</p> <p>〇〇工場 工場長</p> <p>認証 太郎</p> <p>Taro Ninsho</p> <p>住所: 〒.....</p> 	<p>本社: 〒.....</p> <p>〇〇工場: 〒.....</p> <p>△△工場: 〒.....</p>
--	---

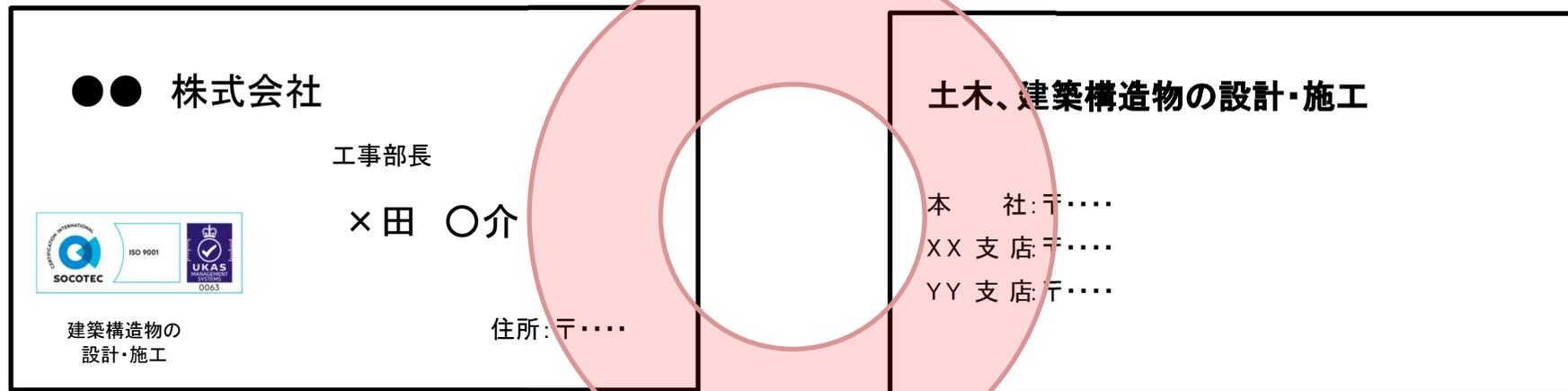
**認証範囲ではない本社、△△工場でも認証取得しているような誤解が生じますので、この使用はできません。**

【名刺の裏面に認証範囲外のサービス、活動が記載されている場合】

認証範囲: 建築構造物の設計・施工

<表面>

<裏面>



名刺の裏面に認証範囲外のサービスである「土木構造物の設計・施工」も明記されているので、識別のため認証マークのそばに認証取得しているサービスである「建築構造物の設計・施工」と明記しています。

<表面>

<裏面>

●● 株式会社

工事部長

×田 ○介

住所:〒……

ISO 9001

SOCOTEC

UKAS

土木、建築構造物の設計・施工

本社:〒……

XX支店:〒……

YY支店:〒……

「建築構造物の設計・施工」でISO9001を認証取得

名刺の裏面だけに認証範囲外の情報があるので、裏面に認証範囲の識別を明記しています。

<表面>

<裏面>

●● 株式会社

工事部長

×田 ○介

住所:〒……

ISO 9001

SOCOTEC

UKAS

土木、建築構造物の設計・施工

本社:〒……

XX支店:〒……

YY支店:〒……

**認証範囲ではない土木構造物の設計・施工も認証取得をしているような誤解が生じますので、この使用はできません。**

## 5-2 表 1

SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク、認証スタンプとも分解・加工を施した使用はできませんのでご注意ください。

使用対象	SOCOTEC 認証マーク	組合せマーク (SOCOTEC 認証マーク +UKAS 認定マーク)	認証スタンプ	登録証
<p><b>【名刺】</b></p> <p>注) 認証範囲外の業務や事業所が記載されている場合は、認証されている業務や事業所と、認証外の業務や事業所を明確に区別する必要があります。名刺の裏面に認証範囲外の業務や事務所が記載されている場合も同様です。認証範囲外の方の名刺には、認証範囲の識別の表記があっても使用できません。</p>	○	○	○	×
<p><b>【書式・帳票】</b></p> <p>レターヘッド、書類送付状、ラベル、請求書/見積書、封筒等(単独で製品とはならないもの)</p> <p>注 1) サービスや製品に認証を受けているという誤解を避けるために、製品名やサービス名から離れたところになら認証マークを使用できます。</p> <p>注 2) 認証範囲と組織の事業内容が異なる表記がされている紙面では、認証範囲を明示願います。</p>	○	○	×	×
<p><b>【WEBページ】</b></p> <p>注 1) 製品認証との暗示や誤解を避けるため、製品またはサービスについて宣伝をしているページでの表示はできません。</p> <p>注 2) 認証範囲と組織の事業内容が異なる表記がされているページでは、認証範囲を明示願います。</p>	○	○	×	○

<p style="text-align: center;"><b>使用対象</b></p>	<p style="text-align: center;">SOCOTEC 認証マーク</p>	<p style="text-align: center;">組合せマーク (SOCOTEC 認証マーク +UKAS 認定マーク)</p>	<p style="text-align: center;">認証スタンプ</p>	<p style="text-align: center;">登録証</p>
<p><b>【WEBページ以外の広告物】</b> ポスター、テレビ広告、プロモーションビデオ、ニュースレター、会社案内等 注 1) 製品認証との暗示や誤解を避けるため、製品またはサービスについて宣伝をしているページでの表示はできません。 注 2) 認証範囲と組織の事業内容が異なる表記がされているページでは、認証範囲を明示願います。</p>	○	○	×	○ 会社案内のみ
<p><b>【製品についての広告情報】</b> 製品カタログ、パンフレット、製品に付随する通知・ラベル・文書・案内 注) カタログは、製品が掲載されているページ内においては原則として使用できません。但し、製品と認証組織名が同じページにある場合には、SOCOTEC 認証マーク及び認証組織名・住所を枠等で識別し、製品認証との誤解を防ぐような説明文を記述することによって使用可能となります。例:「○○会社は ISO9001 への適合が認められた品質マネジメントシステムによって企業活動を行っております」等。</p>	×	×	×	×
<p><b>【製品の個別包装】</b></p>	×	×	×	×
<p><b>【製品の外側包装物】</b></p>	×	×	×	×
<p><b>【展示用スタンド】</b> 製品・業務内容が表記(写真・イラスト含む)されていない場合に限りです。</p>	○	○	×	○
<p><b>【プロモーション用ツール】</b> 記念品、ギフト品(マグカップ、カレンダー、プリペイドカード、ボールペン、文鎮等)、クリスマスカード</p>	×	×	×	×

<b>使用対象</b>	<b>SOCOTEC 認証マーク</b>	<b>組合せマーク (SOCOTEC 認証マーク +UKAS 認定マーク)</b>	<b>認証スタンプ</b>	<b>登録証</b>
<b>【建物】</b> 注) 組合せマーク、登録証は、建物の内壁、扉へのみ使用できます。	○	×	×	×
<b>【旗】</b>	○	×	×	×
<b>【年賀状】</b> 製品・業務内容の表記(写真・イラスト含む)がされていない場合に限りま す。	○	○	×	×
<b>【制服/ユニフォーム】 式典、接客などに着用する服</b>	×	×	×	×
<b>【作業服】 特定の労働特性に特化した機能性を重視した服</b> 製品・業務内容が表記(写真・イラスト含む)されていない場合に限りま す。 注) 貴組織名または貴組織ロゴの近くに認証マークをいれてください。認証マ ークは貴組織名または貴組織ロゴより小さいサイズであること、また制限(適用除 外の部門、プロセス)がある場合は、必ずその制限も記入する必要があります。	○	×	×	×
<b>【試験成績書、校正証明書、登録証】</b>	×	×	×	×
<b>【業務用車両】</b> 注) 商品名の記載がない車両の側面に認証マークは使用可能です。 ポスターについては、商品名の記載がなく、商品 PR がないポスターに限り、商 品名が記載されていない車両の側面に掲示可能です。	○	×	×	×

## 6. よくあるご質問

以下のいずれにつきましても、**3. 認証の表明、認証マーク(SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク)のご使用の注意**にある注意事項を守ったうえでの使用となりますのでご注意ください。

名刺	Q1	認証外の部署が記載されている名刺にマークを使用したい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マーク、組合せマークを使用し、認証範囲(認証サイト及び適用範囲)を限定している記述を明記している場合は可。SOCOTEC 認証マーク、組合せマークは名前の近くでの使用は不可。(認証スタンプも同様の使い方となります。)
		×	認証範囲(認証サイト及び適用範囲)を限定していない場合は不可。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証外の業務や事業所が記載されている場合は、認証されている適用範囲や事業所、および認証外の業務や事業所を明確に区別する必要があります。裏面に認証外の業務や事業所が記載されている場合も同様です。</li> <li>・認証範囲の要員ではない方の名刺には認証範囲を識別する表記があっても SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク、認証スタンプは使用できません。</li> </ul>	
	Q2	社長や専務は認証外の本社に在籍しているがマーク入りの名刺を使用したい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マーク、組合せマークを使用し、トップマネジメントとして認証組織に入っているのであれば可。SOCOTEC 認証マーク、組合せマークは名前の近くでの使用不可。(認証スタンプも同様の使い方となります。)
		×	トップマネジメントが認証組織に入っていなければ不可。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証範囲の要員ではない方の名刺には使用できません。</li> </ul>	
	Q3	認証外の業務が記載されている名刺にマークを使用したい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マーク、組合せマークの下に認証されている業務を明確に記述している場合は可。SOCOTEC 認証マーク、組合せマークは名前の近くでの使用不可。(認証スタンプも同様の使い方となります。)
×		認証されている業務と記載されている業務内容が一致していない場合は不可。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者に誤解を与えないため。</li> </ul>			
Q4	認証スタンプをカラー印刷したい。		
A	×	認証スタンプの色は変更不可。	
旗	Q	社旗にマークを使用したい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マークのみ可。
		×	組合せマーク、認証スタンプは不可。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定機関の規程で定められているため。</li> </ul>			

<b>工事幕</b>	Q	マークを工事幕(工事現場の足場に付けているようなもの)に使用したい。	
	A	×	SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク、認証スタンプともに使用不可。 マークを使用せず、「9001 登録企業……」等の宣言文のみであれば可。 ・製品認証との誤解を与えないため。
<b>建物</b>	Q	マークを建物の外壁に貼りたい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マークのみ可。
		×	組合せマーク、認証スタンプは不可。 ・認証スタンプは名刺のみ使用可のため。
<b>看板</b>	Q	看板(プラスチック)にマークを載せたい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マークのみ可。 ×
<b>作業着</b>	Q	作業着にマークを使用したい。	
	A	○	SOCOTEC 認証マークのみ可。 作業着には、貴組織名または貴組織のロゴがある場合にのみ、その周辺に認証マークを入れることは可。ただし、SOCOTEC 認証マーク、は貴組織名(ロゴ)より小さいサイズであること、また認証組織としての制限(適用除外の部門、プロセス)がある場合は、必ずその制限も明記すること。尚、作業着には、一斉の製品名・サービス名が(写真・イラスト含む)が表記されていないこと。
		×	組合せマーク、認証スタンプは不可。 ・作業員及び作業服自体の認証ではなく、組織が認証を受けていることが明らかになるようにする必要があります。
<b>制服</b>	Q	制服にマークを使用したい。	
	A	×	直接使用は不可。UKAS 及び SOCOTEC 社の職員であると誤解を招くため。
<b>製品ラベル</b>	Q	製品にマークを使用したい。	
	A	×	不可。 ・製品そのものが認証を受けているような誤解を避けるため。

<b>業界紙</b>	Q	製品の詳細を記載している記事に社名とマークを記載したい。	
	A	×	不可。ISO9001 認証取得の文言のみの記載は可。 ・製品の認証取得との誤解を避けるため、宣伝を行っているページに直接表示は不可。
<b>新聞広告</b>	Q1	新聞広告にマークを使用したい。	
	A	○	貴組織名と住所に並べて記載する場合は可。製品・業務内容が表記(写真・イラスト含む)されていない枠に限ります。
		×	認証スタンプは不可。
	Q2	3規格を取得しているが、全て記載するのはスペースがなく難しいので2規格のみのマークを記載したい。	
A	○	可。	
		×	認証スタンプは不可。
<b>贈答品</b>	Q	記念品にマークを使用したい。	
	A	×	SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク、認証スタンプともに使用不可。
<b>見積書</b>	Q	見積書にマークを使用したい。本社住所のみ記載しているが、対象外の営業所も使ってもよいか？	
	A	○	本社が取得したことの分かる注意書きを入れることにより使用可。貴組織名に近い位置に使用し、認証組織とマークの関係が判るようにする必要あり。尚、使用は、表ページや裏表紙など、製品名・サービス名が明記(写真・イラスト含む)されていないページに限ります。
		×	認証スタンプは不可。
<b>会社案内</b>	Q	会社案内にマークを使用したい。	
	A	○	貴組織の住所記載場所に掲載する場合は可。認証範囲が限定されている場合は、認証範囲に誤解を与えないようにすること。
		×	認証スタンプは不可。
<b>WEBページ</b>	Q	会社の WEB ページにマークを使用したい。	
	A	○	貴組織の住所記載場所であれば可。それ以外は文言で宣言をすることが望ましい。認証範囲が限定されている場合は、認証範囲に誤解を与えないようにすること。
		×	認証スタンプは不可。

## 改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
Rev2.0(J-corr.1)	2018/03/23	新ロゴマークへ変更
Rev2.0(J-Corr.2)	2019/05/21	附属書 2.マークの色合い 黒単色の使用色の場合の表現を変更
Rev2.0(J-Corr.3)	2019/07/04	変更 附属書 4. 登録証の使用条件 追加 5. 登録証、認証マークの使用対象 登録証について使用対象の表に追加 認証範囲の識別例を追加 使用対象の表:使用可能マークや表記を一部変更
Rev3.0(J-Corr.1)	2019/10/28	<変更> ・附属書: 組合せマーク ・附属書: 第 I 部と第 II 部に分割 <追加> ・1. 組合せマークの種類 ・2. 新しい組合せマークの色
Rev3.0(J-Corr.2)	2019/11/25	<変更> ・2. 最小使用サイズ、5、縦バージョンのマークサイズ変更 ・名刺に認証マーク、組合せマークの使用が可能 (附属書: 3-1、3-2、3-3 追加、5 登録証、認証マークの使用対象 名刺 6. よくあるご質問 名刺を変更)
Rev3.0(J-Corr.3)	2020/03/18	<追加> 4 項として認証の表明、認証マークのご使用の注意を追加 以降の項番号を繰り下げ  <変更> ・6. 登録証、認証マークの使用対象 認証範囲の識別例を 6-1 とした。登録証、認証マークの使用対象のマトリックスを 6-2 表1とした。6-2 表1 の名刺欄の注記を一部変更 ・7. よくあるご質問 名刺の Q1 認証外の部署が記載されている名刺にマークを使用したい。の A の注記を一部変更

Rev3.0(J-Corr.4)	2020/06/08	<p>&lt;変更&gt;          附属書第Ⅱ部 6-1①名刺への使用</p>
Rev3.0(J-Corr.5)	2020/06/30	<p>&lt;追加&gt;          附属書第Ⅱ部 JAB マーク(暫定版として)</p>
Rev3.0(J-Corr.6)	2020/09/14	<p>&lt;追加&gt;          附属書第Ⅱ部 JAB シンボルの使用方法を追加          9. SOCOTEC 社の JAB 認定が取り消された場合のご対応</p> <p>&lt;変更&gt;          7-2 表 1 外部包装への認証マークの使用          8. よくあるご質問 贈答品</p>
Rev3.0(J-Corr.7)	2021/02/10	<p>&lt;削除&gt;          附属書第Ⅱ部 JAB シンボル、JAB シンボルの使用方法を削除</p>
Rev3.0(J-Corr.8)	2021/04/13	<p>&lt;変更&gt;          附属書第Ⅱ部 5. 登録証の広告物への利用 2、3 変更</p>
Rev3.0(J-Corr.9)	2021/5/6	<p>&lt;追記&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書5項 広告物への登録証の使用手順をイラスト化</li> <li>・ 6-2 表 1 及び 7 項 該当する使用対象の欄に以下を追記              認証範囲と組織の事業内容が異なる表記がされているページでの使用制限を追記</li> </ul>
Rev3.0(J-Corr.10)	2021/5/10	<p>&lt;追記&gt;</p> <p>マーク、スタンプの分解、加工ができない旨を下記に追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書第Ⅱ部 4 認証の表明、認証マーク(SOCOTEC 認証マーク、組合せマーク)のご使用の注意 3 項。3 項を追加したため以降の項番を繰り下げ。</li> <li>・ 6-2 表 1</li> </ul>
Rev4.0(J-Corr.1)	2021/6/28	<p>&lt;追記&gt;</p> <p>iii 適用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認証マークを使用できる対象物に建築物の追記</li> <li>・ 名刺への認証マーク使用に関する記述の追記</li> </ul> <p>&lt;変更&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書第Ⅰ部、第Ⅱ部の組合せマークの情報を新 UKAS ロゴの情報へ変更、登録証の使用事例を新 UKAS ロゴへ変更</li> </ul>



弊社の認定マークの使用に関してご質問がありましたら  
弊社営業までお問い合わせください。

